

特集 平成22年度 決算報告

平成22年度の一般会計と6つの特別会計の決算が、9月に行われた町議会第4回定例会で認定されました。

今回は、皆さんから納めていただいた税金等がどのように使われたのか、町の決算状況についてお知らせします。

問い合わせ／財務課（☎581・2121内線321）へ。

一般会計

一般会計は、私たちの暮らしに欠かすことのできない福祉や教育、防災、生活環境などにかかるお金の収支です。平成22年度は107億4,260万1千円の歳入に対して、102億4,725万6千円の歳出となり、差し引きで4億9,534万5千円の黒字となりました。

歳入（1・6%増）

一般会計の歳入の内訳を表したものがグラフ1で、歳入全体では前年度より1億7,380万9千円増加しました。主な内容については次のとおりです。

町税（0・2%増）

歳入の41・0%を占める町税は固定資産税や、税率改正によって町たばこ税などが増加したことから約1千万円の増となりました。町民一人あたりでは、12万1,831円の負担額となり、その内訳を表したものが別表1です。

地方交付税（16・2%増）

普通交付税の増加に伴い約2億3千万円増加しました。

国庫支出金（25・7%減）

定額給付金給付事業など国の経済対策に基づく事業の完了により約3億3千万円の減少となりました。

目的別歳出

目的別に歳出を表したものがグラフ2で、最も多く使われたのが民生費、次に公債費、衛生費、総務費、教育費の順になっており、歳出全体では前年度より約1億6千万円増加しました。町民1人当たりに使われたお金は、別表2のとおりです。

歳出（1・6%増）

一般会計の歳出では、次の5つの重点事業を中心に、関連する各施策を積極的に推進しました。

県支出金（11・9%増）

- ① 子育て支援推進事業
- ・保育所緊急整備事業
- ・子ども手当給付事業
- ・子ども医療費給付事業
- ・「赤ちゃんの駅」設置事業
- ② 人にやさしいまちづくり推進事業
- ・寄居駅バリアフリー化事業
- ③ 教育環境整備推進事業
- ・折原小学校体育館耐震補強事業
- ・ICT教育環境整備事業
- ④ 保健・医療の推進事業
- ・子宮頸がん予防ワクチン接種事業
- ・妊婦健康診査事業
- ⑤ 生涯学習推進事業
- ・男衾コミュニティセンター建設事業
- ・鉢形城跡公有化事業

民生費（26・8%増）

子ども手当給付事業に約5億4千万円、保育所緊急整備事業補助金に約1億7千万円支出したことなどにより、大幅な増加がみられました。このほか、社会福祉費として障害者自立支援給付費、重度心身障害者医療費給付費等に支出しており、全体の37・7%と歳出のなかで特に高い比率を占めています。また、他会計への繰出金では国民健康保険特別会計に約5億1千万円、後期高齢者医療特別会計に約8千万円の繰り出しを行っています。

公債費（2・2%増）

公共施設の整備事業等で借り入れた町債の返済金で、元金償還が開始された事業が増えたことから増加し、元金約9億3千万円、利子約1億9千万円を償還しました。

衛生費（1・8%減）

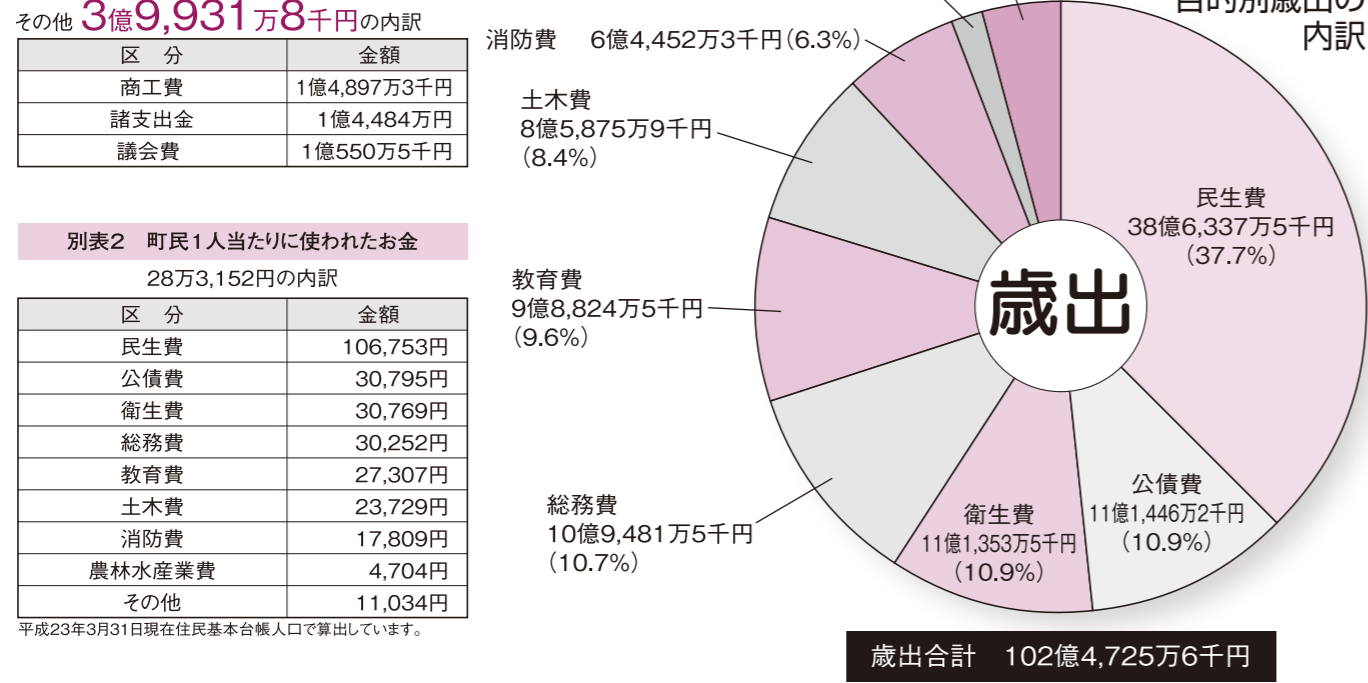
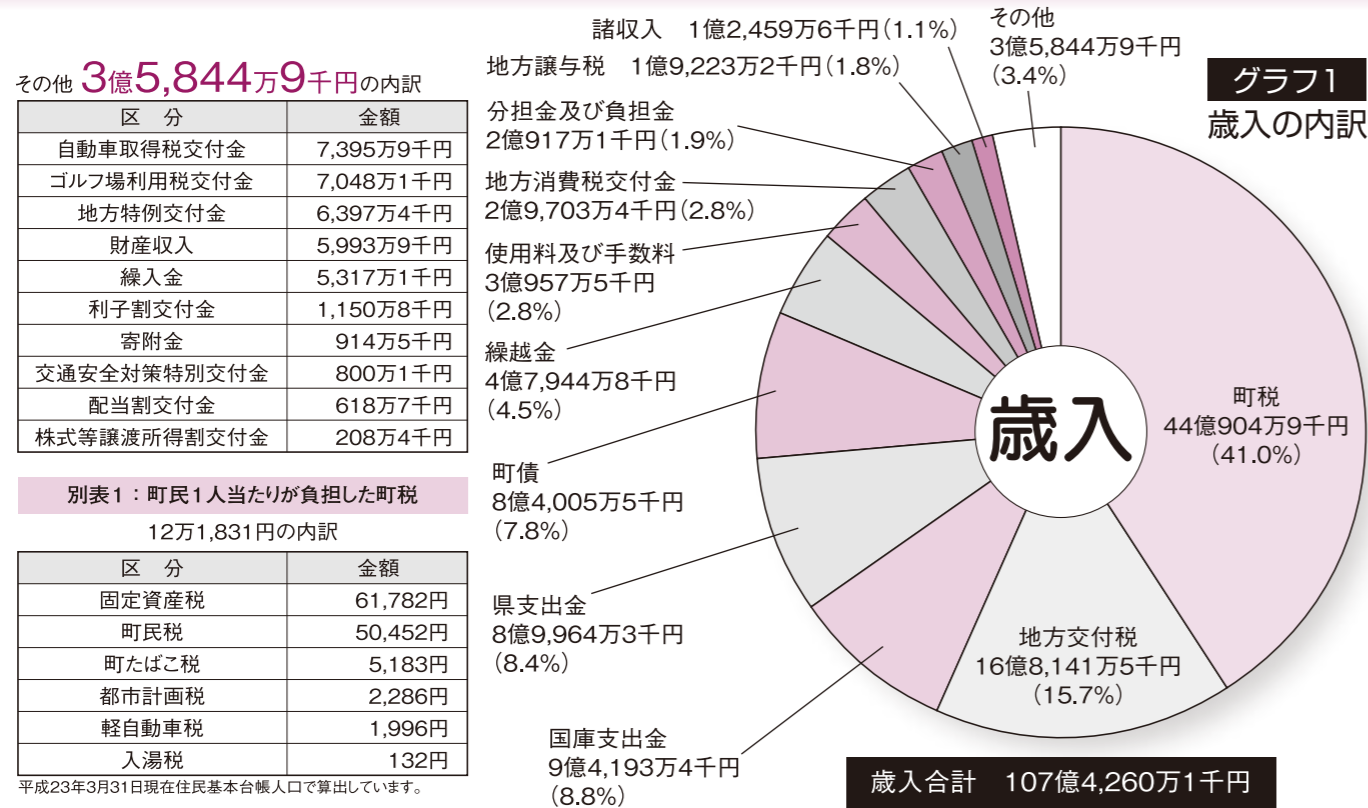
し尿処理、環境保全等を目的として、し尿収集業務委託料に約2億4千万円が使われたほか、ごみ処理に対する負担金として大里広域市町村圏組合に約4億円を支出しました。また、予防費として、予防接種事業や健康診査事業等に約1億1千万円支出しています。

総務費（34・7%減）

定額給付金給付事業が完了したことにより大幅に減少しました。主な事業では、国勢調査などの統計調査事業に約1千万円支出したほか、広報よりい発行事業や公共交通整備推進事業、情報化推進事業等に使われました。

教育費（17・3%減）

教育および文化の振興等を目的として、男衾コミュニティセンター建設事業に約7千万円、鉢形城跡の公有化をはじめとした保存整備事業に約4千万円を支出しました。また、折原小学校体育館耐震補強工事など小・中学校施設整備事業に約7千万円を支出しています。



その他 3億5,844万9千円の内訳

区分	金額
自動車取得税交付金	7,395万9千円
ゴルフ場利用税交付金	7,048万1千円
地方特例交付金	6,397万4千円
財産収入	5,993万9千円
繰入金	5,317万1千円
利子割交付金	1,150万8千円
寄附金	914万5千円
交通安全対策特別交付金	800万1千円
配当割交付金	618万7千円
株式等譲渡所得割交付金	208万4千円

別表1：町民1人当たりが負担した町税

12万1,831円の内訳

区分	金額
固定資産税	61,782円
町民税	50,452円
町たばこ税	5,183円
都市計画税	2,286円
軽自動車税	1,996円
入湯税	132円

平成23年3月31日現在住民基本台帳人口で算出しています。

その他 3億9,931万8千円の内訳

区分	金額
商工費	1億4,897万3千円
諸支出金	1億4,484万円
議会費	1億550万5千円

別表2 町民1人当たりに使われたお金

28万3,152円の内訳

区分	金額
民生費	106,753円
公債費	30,795円
衛生費	30,769円
総務費	30,252円
教育費	27,307円
土木費	23,729円
消防費	17,809円
農林水産業費	4,704円
その他	11,034円

平成23年3月31日現在住民基本台帳人口で算出しています。